

作成年月日	令和 2 年10月5日
作成部局課室名	教育委員会事務局文化財課

県立考古博物館 特別展「兵庫ゆかりの武将たち—明智光秀とその時代—」

戦国乱世の時代は織田信長の登場によって、ようやく終止符が打たれようとするが、“西国の雄”毛利氏を中心とする勢力との対決が迫るなか、兵庫県内を本拠とする波多野秀治(丹波)、荒木村重(摂津)、別所長治(播磨)らが信長に叛旗を翻すも敗れ去ります。しかしその信長も明智光秀の謀反で本能寺に倒れ、後継者として豊臣秀吉が天下統一を果たしますが、その後も徳川家康が長期政権の基礎を確立するまで戦乱は続きました。

本展では肖像画や歴史資料・武具、関連する城跡から出土した考古資料などから、県内各地において活躍した武将たちの姿を紹介します。

- 1 会 期 2020年10月10日(土)～2020年11月29日(日)
- 2 展覧会名 兵庫ゆかりの武将たち—明智光秀とその時代—
- 3 会 場 兵庫県立考古博物館 特別展示室
- 4 主 催 兵庫県立考古博物館
- 5 後 援 兵庫県、兵庫県教育委員会、NHK神戸放送局 サンテレビジョン
ラジオ関西
- 6 協 力 山陽電気鉄道株式会社、ひょうご考古楽倶楽部
- 7 観覧時間 9:30～17:00(入場は16:30まで)
- 8 休 館 日 月曜日(祝休日の場合は翌平日)
- 9 観 覧 料 大人 500円(400円)、大学生 400円(300円)、高校生以下無料
()は20名以上の団体料金、各種割引あり

《展示のみどころ》

◎展示構成

■プロローグ—信長の登場—

織田信長は、永禄2年頃には尾張一国を手中におさめ、今川義元を討ち、戦国大名として頭角をあらわす。

■明智光秀と丹波攻略

織田信長から丹波攻略の命を受けた明智光秀は、一度は失敗するも八上城(丹波篠山市)、黒井城(丹波市)を落として丹波平定を成し遂げた。

■荒木村重と有岡城の攻略

織田信長の家臣として摂津一国の支配を任されていた荒木村重は、三木合戦の最中、突然離脱して居城の有岡城に戻り叛旗を翻した。が、兵糧攻め長期戦により有岡城は落城した。

■別所長治と三木合戦

中国地方攻略を信長に命じられた羽柴秀吉が播磨に入り、播磨全域が織田方の勢力下に入ったが、東播8郡を支配する別所氏との関係が悪化し、別所長治は三木城に籠城するが破れ去った。

■本能寺の変から秀吉、家康へ

信長が出兵するため京都の本能寺に入っていたところ、家臣の明智光秀に急襲され自害する。その報に接した秀吉は京都山崎の合戦で光秀を破った。この後、家臣間抗争が展開したが、賤ヶ岳の合戦で柴田勝家を破り後継者として地歩を固めた。秀吉の没後、関ヶ原の合戦に勝利した徳川家康が幕府を開いた。さらに、大坂冬・夏の陣で豊臣氏を滅ぼし覇権が確立した。

■エピソードー平和な世を求めて～春日局～

明智光秀の家臣斎藤利三が氷上郡一帯の統治を任されて黒井城の館（現、丹波市の興禅寺）に居住していたときに生まれたのが「福」後の春日局であるといわれている。父利三が山崎の合戦で敗れ、捕らえられ処刑された経験から、福は平和な時代の到来を希求し、実現するために「大奥」制度の基礎を築き、世を安定させようと尽力した。

◎おすすめの展示品

- りんぼうみつどもえもんらでんぐんじんくら
- ① 輪宝三巴文螺鈿軍陣鞍（個人蔵）
三木城主別所氏に伝来したと伝えられ、青貝で小さな三巴紋を散らして地の装飾とし、密教法具の輪宝を青貝で大きくあしらうなど、豪華な鞍である。
- ② 本能寺跡出土焼瓦（鳥袞とりぶすま）（京都市蔵 京都市指定文化財）
天正10年（1582）6月2日未明、明智光秀は京都本能寺に織田信長を急襲して自害させた。この瓦には焼痕があり、本能寺に火が掛けられたことを示している。
- ちやいとおどしかわづつみにまいどうぐそく
- ③ 茶糸威革包二枚胴具足（たつの市立龍野歴史文化資料館蔵）
徳川家康から脇坂安治が拝領したと伝えられ、籠手（こて）の上腕部に葵紋の金具が付けられている。全体的に小振りではあるが、装備や形状はたいへん実戦的である。



《関連行事》

◆講演会（参加費無料、要事前予約）

- 10月17日（土）「信長と光秀」
- 11月1日（日）「荒木村重の実像に迫る」
- 11月14日（土）「天下統一への道ー苦悩する秀吉ー」

◆「三木合戦軍図絵解き」（参加費無料、要事前予約）

- 11月15日（日） 語り手：生田 淳仁
三木市指定無形民俗文化財である「三木合戦絵図」について解説

◆体験講座「天下布武のメダルづくり」（参加費：1,000円 要事前予約）

11月21日（土）

※事前予約については、当館のホームページをご覧ください。

問い合わせ先

兵庫県立考古博物館 〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1
ホームページ <http://www.hyogo-koukohaku.jp/>

【内容に関すること】担当学芸員 松井 良祐 TEL 079-437-5562（学芸課直通）

【取材・写真提供に関すること】企画広報課

TEL 079-437-5589（代表） FAX 079-437-5599



触れる・体感する、考古学のワンダーランド。
 兵庫県立考古博物館
 Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

兵庫

ゆかりの

特別展



武將たち

明智光秀とその時代

令和二年

十月十日 **土**

十一月二十九日 **日**



観覧時間 | 午前9時30分～午後5時
 (入場は午後4時30分まで)

休館日 | 月曜日 ※祝休日の場合翌平日

観覧料 | 大人: 500(400)円
 大学生: 400(300)円
 高校生以下無料
 ※()は20名以上の団体料金
 ※障害者手帳提示で本人は75%減免、
 介助者1名まで無料
 ※70歳以上の方は大人料金の半額

主催 | 兵庫県立考古博物館

後援 | 兵庫県 / 兵庫県教育委員会 / NHK神戸放送局 /
 サンテレビジョン / ラジオ関西

協力 | 山陽電気鉄道株式会社 / ひょうご考古倶楽部

※入館にあたっては新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。

上: 金銀象嵌南蛮兜 (大阪城天守閣蔵)

中: 茶系威革包二枚胴具足
 (たつの市立龍野歴史文化資料館蔵)

下: 賤ヶ岳合戦図屏風 (大阪城天守閣蔵)



京や大坂に近接する兵庫県域では、戦国から近世へと時代が移り変わるなかで、重要な戦いがくりひろげられました。このような戦国乱世の時代は、織田信長の登場によって、ようやく終止符が打たれようとしています。兵庫県域でも“西国の雄”毛利氏を中心とする勢力との対決が迫るなか、波多野秀治（丹波）、荒木村重（摂津）、別所長治（播磨）らは、信長に叛旗を翻すも敗れ去ります。しかし、その信長も家臣の明智光秀の謀反で本能寺に倒れ、後継者として地歩を固めた豊臣秀吉が天下統一を果たします。その後、徳川家康が江戸に幕府を開き260年に及ぶ長期政権の基礎を確立するまで戦乱は続きました。

本展では、こうした戦国の世に県内各地で活躍した武将の肖像画や歴史資料・武具などを紹介するとともに、関連城跡から出土した考古資料などを展示します。



輪宝三巴文螺鈿軍陣鞍
(個人蔵)



池田恒興画像
(鳥取県指定保護文化財 鳥取県立博物館蔵)



本能寺跡出土焼瓦(鳥象)
(京都市指定文化財 京都市蔵)

講演会

定員60名 13:30～15:00(12:30開場) 無料 当館講堂

※<要予約> 各回とも予約申込み期間は2ヶ月前～15日前まで(多数の場合は抽選)

- 10月17日(土)「信長と光秀」
高木叙子(滋賀県立安土城考古博物館学芸員)
- 11月1日(日)「荒木村重の実像に迫る」
天野忠幸(天理大学文学部准教授)
- 11月14日(土)「天下統一への道-苦悩する秀吉-」
鳥居和之(前名古屋市蓬左文庫長)

関連イベント

定員各回30名 (1)13:30～(2)14:20～(各回30分程度)
無料 当館講堂 対象:小学生以上

※<要予約> 申込み期間9月15日(火)～10月30日(金)(多数の場合は抽選)

- 11月15日(日)「三木合戦軍図絵解き」(三木市指定無形民俗文化財)
語り手:生田淳仁

講演会、関連イベントの予約方法

※抽選結果は実施日の10日前までにご連絡いたします。

▶往復はがきでの予約

●往復はがきに、下記の内容を記入して下さい。

- ①開催日・講演会・イベント名【時間指定(1)または(2)】 ②氏名・年齢(1枚につき1名)
- ③住所 ④電話番号(当日連絡のつく番号)

送付先(往信) 675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1 兵庫県立考古博物館 学芸課

▶オンラインでの予約

●当館ホームページ「講演会・体験講座 申込み」より予約

体験講座

定員20名 13:30～15:30 料金:1,000円 場所:当館体験学習室 対象:小学生以上

※<要予約> 申込み期間9月21日(月)～10月3日(土)(多数の場合は抽選)

- 11月21日(土)「『天下布武』のメダルづくり」

体験講座の予約方法

※抽選結果は10月10日頃にご連絡いたします。

▶往復はがきでの予約

●往復はがきに、下記の内容を記入して下さい。

- ①開催日・講座名 ②氏名・年齢(全員分4名まで) ③代表者住所 ④電話番号(当日連絡のつく番号)

送付先(往信) 675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1 兵庫県立考古博物館 学習支援課

▶オンラインでの予約

●当館ホームページ「講演会・体験講座 申込み」より予約



アクセス

- 電車 | JR土山駅南口から「であいのみち」を徒歩15分
・山陽電車播磨町駅から喜瀬川に沿って徒歩25分
 - 車 | 第2神明・加古川バイパス明石西ICから約3km
- ※博物館に駐車場はありません。できるだけ公共交通機関をご利用ください。周辺には播磨町大中遺跡公園駐車場(64台/有料)と播磨町野添であい公園駐車場(50台/有料)があります。

触れる・体感する、考古学のワンダーランド。
兵庫県立考古博物館
Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

〒675-0142 加古郡播磨町大中1-1-1
| 電話 | 079-437-5589
| FAX | 079-437-5599
| H P | <http://www.hyogo-koukohaku.jp/>

十文字槍 (龍野神社奉賛会蔵)



ひょうご考古楽倶楽部の
創作紙芝居上演
明智光秀「一筋の道」
期間中の日曜日 13:00～